コタキナバル日本人学校だより

Blue　Sky

～ 夢をもち **情熱をもって 挑戦し続ける 子どもに** ～

第 10 号
（令和 4 年 12 月 7 日）
コタキナバル日本人会付属
　コタキナバル日本人学校
TEL　088-422297
URL http://www.sabah.edu.my/kjs/

修学旅行へ行ってきました！

子どもたちが大人になっても忘れない学校行事のひとつに修学旅行があります。
コロナ禍で中止されていたので、今回のペナン方面への修学旅行は本校とって久しぶりの実施となりました。
子どもたちも引率する教師も海外での修学旅行は初めて。いろいろな不安とそれ以上に大きなワクワク感の中で、修学旅行当日を迎えました。
「行ってきま～す」という元気な声が空港内に響きました。『みんなと一緒に元気で修学旅行を楽しんでくるよ』という思いが言葉に込められているように感じました。そして、保護者の皆さんへの感謝の気持ちも込められているようでもありました。

小学5年生から中学3年生までが一緒に行く修学旅行。私の教師生活の中でも初めての体験でした。
一番大切にしたいことは参加者全員の安全でした。無事に帰ってくること。そのことを常に念頭においての修学旅行。
私にとって緊張の連続の3日間になりました。でも、子どもたちの生き生きと活動する姿が随所に見られて、その都度ホッと癒される一瞬が心地よかったです。

校外学習では雨が降るかどうかで、計画が大きく変わることがあります。今回の修学旅行でも雨は降りました。でも、それは店内での買い物タイムや食事タイム、移動中のバスの中でした。活動には全く支障がなく、天候にも恵まれた修学旅行でした。
また、体調を崩して残念ながら活動に参加できない子どもや、何らかのトラブルで旅程を変更しなければならないようなこともありませんでした。三日間のハードスケジュールではありましたが、元気に乗り切ることができました。

私は今回の修学旅行で『ひとから学ぶ』ということを大切にして欲しいと子どもたちに伝えていました。
訪れる先々で出会う人や、一緒に旅行をした仲間からたくさんのことを学んだと思います。ここでの生きた学びをこれからの学校生活で生かしてもらいたいと願っています。

保護者の皆様には説明会や空港への送迎など、お忙しい中、ご協力いただいたことを厚く感謝申し上げます。今後と本校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

修学旅行の一コマ

ペナンヒルには自然が溢れていました。
道端の葉っぱの裏にも、この丘の住人が
潜んでいました。

カンポンテロバハンのお宅訪問では、
ダンスを披露しました。
キレッキレのダンス
たくさんの拍手を頂きました。

アートと一体化。
このままニューアートになってしまいそう。
それほど馴染んでいますよね。

あっという間の2泊3日。
ガイドのジェームスさん,旅行社の橋爪さんには快適な旅行のサポートをしていただきました。
行く先々で多くの人と出会い、触れ合った修学旅行
その一コマ一コマが子どもたちの心の中によい思い出として刻み込まれたことでしょう。